

## 今日のキーワード 好調を維持した中国・アセアンの『PMI』

『PMI』とは、購買担当者景気指数（Purchasing Managers' Index）の略で、景況感を押し量る上で注目されている月次の経済指標です。50を上回れば景気拡大、下回れば縮小を示します。中国では、中国国家统计局と中国メディアの“財新”が中国の『PMI』を公表しています。それ以外のアジアについては、日本経済新聞社が各国/地域の『PMI』を公表しています。9月は中国、アセアンともに好調を維持しています。

### ポイント1 9月の景況感が高水準維持

#### 中国国家统计局『PMI』は市場予想を上回る

- 中国国家统计局が発表した9月の製造業『PMI』は52.4と2012年4月以来の高水準となりました。また8月（51.7）から上昇し、市場予想（ブルームバーグ集計、51.6）も上回りました。
- また、中国メディアの財新が発表した9月の製造業『PMI』は51.0と、8月（51.6）から低下しましたが、景気判断の節目の50を4カ月連続で上回っています。
- 東南アジア諸国連合（アセアン）の製造業『PMI』は50.3と2カ月連続で節目となる50を上回りました。タイやベトナムなどが改善しました。

### ポイント2 足元景気は底堅い

#### 価格転嫁も可能

- 中国国家统计局の製造業『PMI』の内訳をみると、需要を反映する新規受注が54.8、供給を反映する生産が54.7と共に前月から上昇し、需要と供給の拡大を示唆しました。また新規輸出受注も51.3と前月から上昇し内需外需ともに底堅いことがうかがえました。
- また好調な受注と、環境対策として中国政府が進めてきた供給削減策の効果などから、原材料の仕入れ価格及び産出価格に関する指数がともに上昇しています。これは企業が価格転嫁できる環境を示唆しています。



### 今後の展開 景気は回復基調継続、株価は堅調推移

- 中国の代表的な株価指数の上海総合指数は年初来高値圏に上昇しています。景気が底堅く、価格転嫁による企業業績の改善が期待されるため、中国株式は今後も堅調に推移しそうです。
- アセアンも、国内や域内需要の増加に支えられた景気回復傾向が見られます。外貨準備の増加が示唆する積極的な自国通貨売りの介入による流動性供給が、金融緩和効果をもたらしており、アセアンの株式市場は今後も堅調に推移しそうです。

#### ここもチェック!

2017年9月28日 アジア通貨の動向（2017年9月）  
2017年9月20日 落ち着きを見せる『中国の住宅価格』

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。